

熊ス事本第 116-4 号

令和 8 年 9 月 10 日

熊本県教育長 越猪 浩樹 様

熊本県スポーツ振興事業団・ミズノグループ

代表者 熊本県スポーツ振興事業団

理 事 長 脇 俊 也

(公 印 省 略)

令和 8 年 8 月分業務報告について（報告）

このことにつきまして、熊本県総合射撃場の「管理運営に関する協定書」第 10 条の規定に基づき、別紙のとおり報告します。

(一財)熊本県スポーツ振興事業団

企画推進課 福田 貴文

TEL 096-389-5481

FAX 096-389-7280

熊本県総合射撃場 業務報告書

(令和 8 年 8 月)

熊本県スポーツ振興事業団・ミズノグループ

令和 8 年度 熊本県総合射撃場 業務報告 目次

I	管理業務を行うに当たっての基本方針	1
II	管理運営状況	1～3
	1 利用者対応	
	2 利用者の増加を図るための具体的な取組	
	3 サービス向上を図るための具体的な取組	
III	自主事業状況	4
	1 KSPA・MIZUNO スポーツプログラム	
	2 施設の機能を活用した取組	
IV	維持管理状況	5～8
	1 施設・設備の維持管理	
	2 施設の衛生管理	
	3 安全管理及び体制	
	4 環境に留意した管理運営	
V	管理運営体制	8
	1 運営組織、人員配置	
	2 職員研修	
VI	緊急時対策体制	8～10
	1 事故発生時の対策・対応	
	2 火災、地震災害時の対策・対応	
	3 気象災害時の対策・対応	
	4 その他の対策	
	5 保険加入による補償体制	

【添付資料】

資料 1 施設利用状況

資料 2 職員による鉛回収状況

資料 3 鉛及び調整池汚泥等の回収作業実績一覧表

I 管理業務を行うに当たっての基本方針

「本県の射撃競技の普及・振興の拠点」としての役割を担う熊本県総合射撃場の管理運営を、法令や関係条例を遵守し、利用者第一主義の原点に立ち、また公益性を担保し「県全域のスポーツ振興と県民の健康増進」に貢献することを管理運営の最優先事項として取り組みます。

II 管理運営状況

1 利用者対応

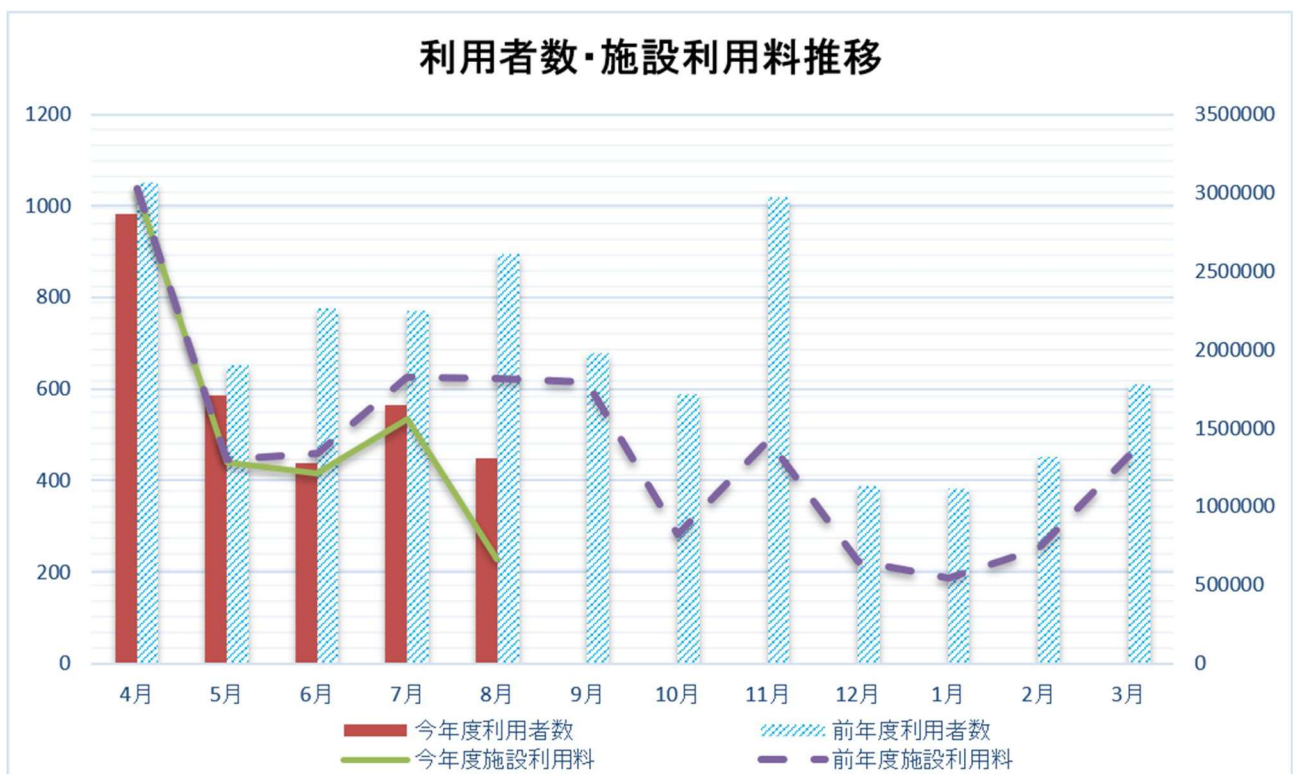
(1) 施設利用状況

8月	利用者数		施設利用料	
	今年度	前年度	今年度	前年度
熊本県総合射撃場	449人	894人	665,260円	1,813,280円
累 計	3,019人	4,143人	7,736,970円	9,302,910円

※詳細は別添資料のとおり

※前年度との比較

令和8年熊本地震の影響で4日間施設を閉鎖、8月に開催予定であった大会や練習会が軒並み中止したことと一般利用者が減った事により利用者数、施設利用料共に大幅減となった。



(2) 使用料の減免

[個人利用]

利用場所	利用人数
クレール射撃場	12人

(3) 利用者からの苦情、要望等とその対応状況

8月は、利用者からの苦情・要望等はありませんでした。

2 利用者の増加を図るための具体的な取組

(1) 利用者への情報提供

各情報は、ホームページ・SNS・パンフレット・リーフレットにより提供しています。

(2) 利用拡大のための取組内容

① 利用機会の拡大

大会名	供用日及び時間変更日時	使用施設
ビームライフルクラブ	19日（水） 17:30 ～ 19:30	ライフル棟
ビームライフルクラブ	26日（水） 17:30 ～ 19:30	ライフル棟

② クレール射撃場

公式戦よりも射撃位置が前にある「トラップフィールド」を導入し、初心者でも楽しめるように設定しています。

③ ライフル射撃場

SB射撃場では「AR50m射撃」の紙標的を設置、電子標的のSB射撃と一部併用利用ができるように設定しています。

④ 利用者優待制度

スタンプカードや事前予約特典など優待制度を行っています。

⑤ 大規模大会・キャンプの誘致・開催

8月は、大規模大会・キャンプの誘致・開催はありませんでした。

(3) 地域、関係機関・ボランティア団体等との連携・協働

8月は、地域、関係機関、ボランティア団体等との連携・協働はありませんでした。

3 サービス向上を図るための具体的な取組

(1) 施設のおもてなし

① きめ細やかな利用者サポート

8月は、きめ細やかな利用者サポートはありませんでした。

② さまざまなサービス提供

内 容		
・キャッシュレス決済の導入	・AR用エア充填サービス	・簡易テントの貸出
・AR紙標的/電子標的マスク販売	・自販機の設置	・スコープ調整のサポート

③ 快適な施設の提供

○ 熱中症への対策

場 所	内 容	実施日
管理棟周辺	WBGT指標測定 利用者へ熱中症予防呼びかけ	5～31日
管理棟・ライフル棟	熱中症注意喚起ポスター掲示 冷房を効かせた諸室を常時開放 大型扇風機の設置 スポットクーラーの設置	5～31日
管理棟周辺	ミスト扇風機の設置	5～31日

(3) その他の取り組み

場 所	内 容	実施日
射撃場周辺公道	枯れ枝回収、撤去	8日
射撃場周辺公道	公道ゴミ拾い	12日
射撃場周辺公道法面	除草	12・18日

Ⅲ 自主事業状況

1 KSPA・MIZUNOスポーツプログラム

(1) スポーツ教室

① 通年型

教室名	時間	実施日	参加者数
ビームライフル教室	①10:00～11:00 ②11:30～12:30	30日	14名
ビームライフルクラブ	17:30～19:30	19・26日	5名

2 県全域へのスポーツ振興

8月は、県全域へのスポーツ振興はありませんでした。

3 施設の機能を活用した取組

(1) クレー射撃

① トラップフィールド競技の導入

事業名	実施日	人数
トラップフィールド	22・29日	3名

(2) ライフル射撃

① 教習射撃の実施

8月は、教習射撃はありませんでした。

(3) 会議室・研修室

① 会議室・研修室の多目的活用（クレーシューティングシミュレーターの導入）

事業名	実施日	人数
クレーシューティングシミュレーター	13・17・30日	10名

Ⅳ 維持管理状況

1 施設・設備の維持管理

(1) 保守管理計画

[職員による日常点検一覧]

業 務 名	業務内容	実施日
建物点検	目視点検	毎日
消防設備点検	目視点検	毎日
自動ドア点検	動作確認、機能・周辺設備点検調整	毎日
管理機械(芝刈機等)点検	動作確認、燃料・オイル点検他	毎日
空調設備点検	動作確認、機能・周辺設備点検調整	随時
放送設備点検	動作確認、機能・音量点検整備	随時
射撃機器装置点検	動作確認、機能・通電点検整備	随時

[委託による保守点検一覧(定期)]

業 務 名	業務内容	実施回数	実施日
			異常有・無
自家用電気工作物保安管理	漏電監視	毎日 24時間	毎日24時間 異常無
自家用電気工作物保安管理	受電設備及び分電設備点検	隔月	8日 異常無
消防設備点検	消火栓・火災報知機他、動作・機能点検	年2回	25日 異常無
浄化槽保守点検	浄化槽の保守点検	毎月	26日 異常無

[委託による保守点検一覧(臨時)]

8月は、委託による臨時の保守点検はありませんでした。

(2) 修繕・改修

[自主修繕等一覧]

実施内容	場 所	実施日
放出口カバー作製	トラップB マーク	8日
マイクネット交換	各射台	28日
雨どい修繕	ライフル棟 SB射場	29日

[業者修繕等一覧]

8月は、業者による修繕はありませんでした。

(3) 外構や植栽の維持管理

[業者委託]

場 所	実施内容	実施日
射撃場奥平地	大雨により土砂が堆積し、排水不良により鉛回収に支障があるため、土砂の撤去作業	12日

[職 員]

場 所	実施内容	実施日
クレー射場奥平地	クレー回収	1・2・3・18日
レンガ並木	除草剤散布	1日
管理道路、上りカーブ、トラップB、スキートB、モニュメント、山の神神社、水の神神社、	除草、竹伐採	4・6・8・9・10・ 12・26日
ライフル棟奥外周	側溝泥上げ	28日

2 施設の衛生管理

職員作業により、清潔で快適な空間の提供を行っています。

[職員による日常清掃内容]

頻 度	区 域
毎日実施	(管 理 棟) 会議室、研修室、事務室、トイレ、廊下ホール、更衣室、 (ライフル棟) 玄関、トイレ (そ の 他) 屋外トイレ、ごみ収集
週 2 回	(ライフル棟) 審査室、ビームライフル会場、エアーライフル会場、 スモールボア会場、通路、
週 1 回	(管 理 棟) 銃器保管庫、倉庫 (そ の 他) クレー放出機地下ピット、屋外機械室、駐車場、一般ごみ処分
月 1 回	(そ の 他) 火薬庫、クレール庫、倉庫
随 時	窓ガラス、雨水排水設備、不燃物処分

〔 職員等による特別清掃内容 〕

場 所	実施内容	実施日
管理棟	清掃	1・5・11・14・31日
ライフル棟	清掃	2日
クレー射場	マガジン清掃	5日
SB標的	清掃	5日
各クレー射場諸室	清掃、整理	14日

3 安全管理及び体制

（１）保安警備業務と体制

開場時間帯は職員による警備、閉場時間帯は株式会社キューネットによる警備を行い、24 時間体制で利用者の安全確保と防犯・防火・防災に努めています。

〔 不審者や夜間不法侵入者等の緊急対応 〕

8 月は、不審者や夜間不法侵入者等の緊急対応はありませんでした。

区 分		業務内容	実施予定時期
職員実施		施設・設備点検、開閉錠、不審者、不法行為の発見や排除等	8:30～9:00 日中は随時 17:30～18:00
業者実施	機械警備	感熱・赤外線により火災・盗難、不良行為の監視	毎日、無人となる 夜間から朝まで
	人的警備	不審者、不法行為の発見などの問題発生時	随時対応

（２）環境保全体制

環境省が定めている「射撃場に係る鉛汚染調査・対策ガイドライン」に基づき、鉛弾等の環境保全対策を行っています。また、回収作業は、グループ全体で取り組んでいます。

業 務 名	実 施 日
鉛回収、分別作業(職員により実施)	別添資料 2 参照
調整池清掃・汚泥回収	別添資料 3 参照
水質検査(採水日)	なし

4 環境に留意した管理運営

「SDGs」の目標達成に向けた取り組みのひとつとして、環境省の認証制度であるエコアクション 21 の方針に準じ「省エネ・省資源」「ゴミの減量化」「リサイクル」「グリーン購入」等、環境に配慮した取り組みを推進します。

取り組み	内 容
環境啓発活動	地域公道のゴミ拾い
省エネ・省資源への取り組み	LED や節水コマの取付けなど、節電・節水に努める
リサイクル・リユース活動	回収した鉛や薬きょうを活用したストラップ等作成、販売

※（一財）熊本県スポーツ振興事業団は「第 1 期熊本県SDGs 登録事業者」として、令和 6 年 9 月から継続認定を受けております。

V 管理運営体制

1 運営組織、人員配置

射撃場長（統括責任者）のもと 1 課体制により、各種事業を円滑に行っています。

利用者対応は、開場時間帯に対応した勤務体制をとり、ホスピタリティな対応を行っています。

利用案内・窓口受付	開場時間	職員配置時間	備 考
管理棟受付窓口（4～9 月）	9:00～18:00	8:30～18:30	施設点検・供用準備を含む
管理棟受付窓口（10～3 月）	9:00～17:00	8:30～17:30	施設点検・供用準備を含む

2 職員研修

（1） 一般研修・階層別研修・専門研修・資格取得研修・他施設への派遣研修

8 月は、職員研修はありませんでした。

VI 緊急時対策体制

1 事故発生時の対策・対応

事故発生に備えて、全職員に“危機管理マニュアル”の徹底を図るとともに、AED をはじめ、応急処置に必要な機器・用具を設置しています。さらに事故に対する保険に加入し、万全の補償体制をとっています。

〔 事故等に伴う職員の対応状況 〕

8 月は、事故等に伴う職員の対応はありませんでした。

〔 常備機器・用具 〕

機器・用具等	配置場所
AED(自動体外式除細動器)	管理棟受付前
使い捨て担架(ディスポストレッチャー)	管理棟受付
救急用具：消毒薬、包帯、三角巾、添木 等	管理棟受付

2 火災、地震災害時の対策・対応

区 分	内 容	対 応	対応日
地震	平成28年熊本地震による施設対応	危険区域の立入禁止措置	1～31日

3 気象災害時の対策・対応

区 分	内 容	対 応	対応日
その他	大雨の影響に伴う確認・点検等	大雨時による被害状況確認及び点検	22日

4 その他の対策

(1) その他の対策・対応

区 分	内 容	対 応	対応日
その他	熊本地震発生に伴う余震の影響、施設の点検の為施設休止	窓口・ホームページ・SNSにて休止のお知らせを掲示	1～5日

(2) 国民保護法に定める避難施設として指定された場合の支援

災害に備えて、飲料水を備蓄しています。

〔 危機管理マニュアル 〕

・台風、豪雨対応	・火災、地震災害対策	・微小粒子状物質(PM2.5)対策
・施設の爆破、占拠等対応	・人的災害対応	・新型コロナウイルス感染拡大防止マニュアル
・光化学スモッグ対応	・落雷事故対応	
・新型インフルエンザ対応行動計画	・熱中症予防対策	

5 保険加入による補償体制

[賠償保険加入状況]

保険内容	補償内容
スポーツファシリティーズ保険 (公益財団法人日本スポーツ施設協会)	[施設賠償責任保険] 対人賠償：1 事故につき 5 億円 (1 名につき 3 億円) 対物賠償：1 事故につき 2 億円
	[スポーツ災害補償保険] 死亡・後遺障害補償：200 万円 医療補償：入院 1 日 2,500 円
行事参加者補償保険 (Chubb 損害保険株式会社)	死亡・後遺障害補償：200 万円 医療補償：入院 1 日 3,000 円 通院 1 日 2,000 円
個人情報漏えい保険 (東京海上日動火災保険株式会社)	賠償：1 請求につき 5,000 万円 対応費用：1 事故または 1 請求につき 2,000 万円

令和8年度 熊本県総合射撃場 利用状況

単位(件／人・時間／円)

区分				月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
ライフル射撃場	一般使用	空気銃射場 10m	件 数	28	24	11	17	22									102
			学生	17	24	4	6	14							65		
			人 数 その他	11	19	7	11	14							62		
			計	28	43	11	17	28							127		
		利用料	12,800	13,820	4,570	5,460	15,640							52,290			
		空気銃射場 50m	件 数	5	7	4	5	0							21		
			学生	0	0	0	0	0							0		
			人 数 その他	5	7	4	5	0							21		
			計	5	7	4	5	0							21		
		利用料	1,710	1,900	1,140	1,710	0							6,460			
		小口径銃射場	件 数	19	21	16	16	9							81		
			学生	3	6	2	2	1							14		
	人 数 その他		16	17	14	14	8							69			
	計		19	23	16	16	9							83			
	利用料	31,580	24,400	22,770	17,350	14,210							110,310				
	光線銃射場	件 数	60	68	38	34	63							263			
		学生	38	77	25	22	83							245			
		人 数 その他	46	71	43	37	77							274			
		計	84	148	68	59	160							519			
	利用料	17,030	24,400	13,990	12,640	34,520							102,580				
	専用使用	空気銃射場	件 数	1	1	1	0	0							3		
			学生	7	14	0	0	0							21		
			人 数 その他	6	17	1	0	0							24		
			計	13	31	1	0	0							45		
		利用料	0	23,460	0	0	0							23,460			
		小口径銃射場	件 数	2	1	0	0	0							3		
			学生	1	1	0	0	0							2		
			人 数 その他	6	8	0	0	0							14		
			計	7	9	0	0	0							16		
		利用料	0	20,000	0	0	0							20,000			
		光線銃射場	件 数	9	6	10	18	10							53		
			学生	48	50	53	87	93							331		
	人 数 その他		14	13	22	59	28							136			
	計		62	63	75	146	121							467			
	利用料	14,560	19,110	10,010	16,380	12,740							72,800				
	合 計	空気銃射場	件 数	34	32	16	22	22							126		
			学生	24	38	4	6	14							86		
			人 数 その他	22	43	12	16	14							107		
			計	46	81	16	22	28							193		
		利用料	14,510	39,180	5,710	7,170	15,640							82,210			
小口径銃射場		件 数	21	22	16	16	9							84			
		学生	4	7	2	2	1							16			
		人 数 その他	22	25	14	14	8							83			
		計	26	32	16	16	9							99			
利用料		31,580	44,400	22,770	17,350	14,210							130,310				
光線銃射場		件 数	69	74	48	52	73							316			
		学生	86	127	78	109	176							576			
	人 数 その他	60	84	65	96	105							410				
	計	146	211	143	205	281							986				
利用料	31,590	43,510	24,000	29,020	47,260							175,380					
ライフル射撃場計 ①	件 数	124	128	80	90	104							526				
	学生	114	172	84	117	191							678				
	人 数 その他	104	152	91	126	127							600				
	計	218	324	175	243	318							1,278				
利用料	77,680	127,090	52,480	53,540	77,110							387,900					

令和8年度 熊本県総合射撃場 利用状況

単位(件／人・時間／円)

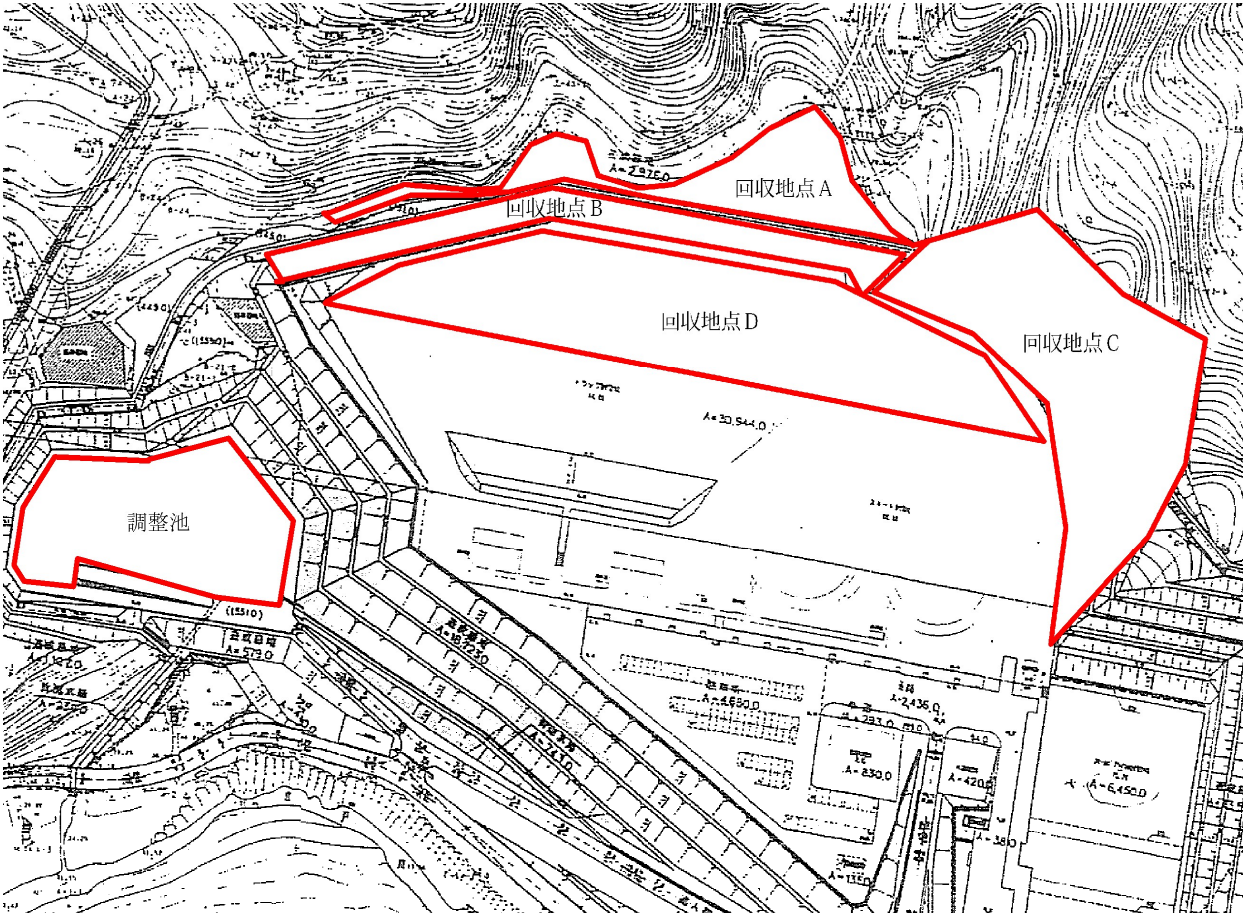
区分				月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
クレール射撃場	一般使用	スキー	件 数	95	82	91	109	69									446
			学生	0	0	0	0	0								0	
			人 数	104	83	102	133	75								497	
			その他	104	83	102	133	75								497	
		計	96,380	62,980	58,400	86,480	42,000								346,240		
		利用料															
		トラップ	件 数	133	91	59	51	46								380	
			学生	0	0	0	0	0								0	
			人 数	139	91	61	52	46								389	
			その他	139	91	61	52	46								389	
		計	169,570	71,100	33,800	48,260	22,120								344,850		
		利用料															
	ダブルトラップ	件 数	2	1	1	0	0								4		
		学生	0	0	0	0	0								0		
		人 数	2	1	1	0	0								4		
		その他	2	1	1	0	0								4		
	計	580	580	0	0	580								1,740			
	利用料																
	専用使用		件 数	5	1	2	2	0								10	
			学生	2	0	0	0	0								2	
			人 数	338	40	66	93	0								537	
			その他	340	40	66	93	0								539	
		計	356,250	47,500	118,750	142,500	0								665,000		
		利用料															
クレール射撃場計 ②		件 数	235	175	153	162	115								840		
		学生	2	0	0	0	0								2		
	人 数	583	215	230	278	121								1,427			
	その他	585	215	230	278	121								1,429			
計	622,780	182,160	210,950	277,240	64,700								1,357,830				
利用料																	
附属設備	クレール放出機	枚 数	48,019	20,700	19,883	25,904	11,114									125,620	
		有料	46,791	19,483	19,221	24,948	10,337								120,780		
		無料	1,228	1,217	662	956	777								4,840		
		利用料	2,247,400	936,400	923,350	1,198,400	497,000								5,802,550		
	光線銃装置	件 数	69	74	48	52	73								316		
		時間数	189	306	153	209	335								1,192		
		利用料	13,230	21,420	10,710	14,630	23,450								83,440		
	会議室	件 数	4	0	0	0	0								4		
		人 数	38	0	0	0	0								38		
		利用料	13,000	0	0	0	0								13,000		
	研修室	件 数	9	7	6	8	4								34		
		人 数	142	47	32	43	10								274		
		利用料	45,000	15,000	13,500	15,750	3,000								92,250		
	附属設備計 ③	件 数	82	81	54	60	77								354		
		人 数	180	47	32	43	10								312		
		利用料	2,318,630	972,820	947,560	1,228,780	523,450								5,991,240		
施設合計(①+②+③)	件 数	441	384	287	312	296								1,720			
	人 数	983	586	437	564	449								3,019			
	利用料	3,019,090	1,282,070	1,210,990	1,559,560	665,260								7,736,970			
うち 自主事業参加者数			人 数	18	28	30	34	29								139	

区分				月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
施設機能を活用した自主事業による利用者数					0	0	0	0	0								0
観覧者数					100	45	21	30	9								205

実施日	鉛回収量	泥回収量 (側溝)	回収地点				調整池汚泥 回収量	備 考
			A	B	C	D		
2日 (日)	20kg	150kg	○	○	○	○		鉛分別、回収作業
3日 (月)	70kg		○	○	○	○		鉛分別、回収作業
5日 (水)	20kg							鉛分別作業
8日 (土)	40kg							鉛分別作業
9日 (日)	30kg							鉛分別作業
10日 (月)	50kg							鉛分別作業
15日 (土)	40kg							鉛分別作業
17日 (月)	40kg							鉛分別作業
18日 (火)	10kg	150kg	○	○	○	○		鉛分別、回収作業
19日 (水)	60kg							鉛分別作業
21日 (金)	50kg							鉛分別作業
24日 (月)	60kg							鉛分別作業
26日 (水)	80kg							鉛分別作業
28日 (金)	50kg							鉛分別作業
合 計	620kg	300kg	3	3	3	3	0kg	
累 計	3,415kg	1,500kg	11	11	11	11	0kg	

装弾発射量	クレー使用枚数	鉛弾量(1発)	推定鉛量	累計鉛量	備 考
	11,114枚	0.024kg	約266.7kg	約3,014.9kg	

鉛等回収地点図



[illegible]